



フロンティア30 ニュース

## 大塚のぶおの 芦屋市議会報告 #5

元・朝日放送アナウンサー 2020/7/18

フロンティア30代表

新型コロナウイルスの第二波も危惧される状況ではありますが、市役所では私が指摘したパワハラ疑惑の対応に追われています。遅ればせながらではありますが、調査委員会を設置することになりました。その経過等をご一読いただけますと幸いです。

### 芦屋市幹部のパワハラ疑惑を追及

今年6月16日の6月定例会「一般質問」で、芦屋市幹部のパワハラ疑惑を質しました。昨年8月、役所内のある課の職員が10人近い連名で人事課長に上司である幹部のパワハラ調査を求める「依頼書」を出した、との情報を複数のルートから事前入手。被害を受けたとされる方からも、どのような威圧的言動や行為などがあったのかをお聞きした上で質問に臨んだものの、伊藤市長は「個別案件には答えられない」との答弁に終始し、平行線のままで終わりました。

### 大塚市議の「一般質問」をきっかけにマスコミが相次ぎ報道へ！

六月十七日 神戸新聞 朝刊より

職員証言、心身に不調も

#### 芦屋市幹部パワハラか

七月四日 産経新聞 朝刊より

昨年、被害職員と面談

#### 芦屋市長「パワハラ」把握

しかし、私の質問の直後、神戸新聞が被害者とされる方に直接取材し、いち早くスクープ記事を掲載（見出し左端）。マスコミ各社が追随することになり、17日夕方には市は記者会見に追い込まれ「早急に事実確認をしたい」と述べるにとどまりました。この会見から12日もたった6月29日、市はパワハラ調査委員会をやっと立ち上げ、7月末までに調査結果を発表する予定となっています。こうした中、**芦屋市長「パワハラ」把握**との産経新聞のスクープ記事が7月4日に掲載され、（見出し右側）市民に衝撃を与えました。

**昨年9月、市長が被害職員らと面談した**というもので、その段階ですでにパワハラ「疑い」を知った以上、直ちに調査のうえ、事実が認められれば再発防止策を講じるべきであったはずですが。しかし、被害職員を異動させるにとどまり、逆にパワハラ行為をしたとされる幹部はそのままの職に残しました。この点に関して産経新聞の記事では、**市長は職員らに対して「他の仕事を抱えていることもあり、今回は（男性幹部を）取った。戦って欲しい」と求めた**ということです。

## 芦屋市幹部のパワハラ疑惑をめぐる経緯

2019年 8月初旬	市役所のある課から10名近い連名で上司である幹部のパワハラ調査を求める「依頼書」が人事課長に出される
9月中・下旬	複数回、市長と副市長が被害者を含む職員と面談 この際、市長がパワハラ行為を「把握」(表ページ産経新聞見出し参照)
2020年 6月16日	大塚市議が「一般質問」でパワハラ疑惑を質すも、伊藤市長「個別案件にはお答えできない」との答弁に終始
17日	神戸新聞 <b>芦屋市幹部パワハラか 職員証言、心身に不調も</b> 夕方、市が記者会見「早急に事実確認する」 ABC『キャスト』、NHKテレビ『ニュース845』でパワハラ疑惑を放送
22日	伊藤市長が課長級以上の職員を対象に訓示 「パワハラ報道については、大変にご心配、ご迷惑をおかけしました」
29日	議会で監査請求の決議案を可決し、パワハラ疑惑を調査することに市も調査委員会を設置し、7月末までに調査結果を公表へ
7月 3日	MBSテレビが『News ミント』でパワハラ疑惑を放送 <b>昨年9月、伊藤市長「課長3人で上司と戦って欲しい」</b>
4日	産経新聞 <b>芦屋市長「パワハラ」把握 昨年9月、被害職員と面談</b>

## 今回のパワハラ疑惑の疑問&問題点

被害者とされる方は「やれと言ったらやれ！俺の命令が聞けないのか」「あんた、頭おかしいんちゃう？」などと上司から叱責され、**いずれ身体的危害すら加えられるのではないかと恐怖を感じた**という。これが事実であれば、重大な人権侵害行為であり、そのような疑いが生じたこと自体への危機感が欠如していたのであれば、市長としての適格性に疑問符が付くとも考えざるを得ません。パワハラで苦しんでいるという職員を異動させたのみで、それ以上の対応を講じず加害の側にいた疑いのある上司を事実上、不問にふすような対応は、適切であったとは言い難く、また、そうした一連のことを10カ月も公にすることなく、正式に調査しなかったのはなぜか？何よりも産経新聞やMBSテレビが指摘するように、伊藤市長ご自身が昨年9月からご存知だったとすれば、市民に対してどのように説明されるのか、など疑問は尽きません。



芦屋市会議員 大塚 のぶお 元朝日放送アナウンサー  
現在 JR芦屋駅南地区再開発事業調査特別委員会 委員  
【略歴】フルブライト奨学生で米国留学(ジャーナリストプログラム)  
『サンデープロジェクト』田原総一郎コーナー担当ディレクター  
朝日放送広報部長 報道局ゼネラルプロデューサー  
BPO 放送倫理・番組向上機構 放送人権委員会 調査役  
【座右の銘】 「信なくば立たず」  
【連絡先】 携帯 090-1674-7747 大原町5-4ナカノビル2F